

選ばれる企業は、はじめてる

SDGs をビジネスに

身近な企業による取り組みやアイデアが、意外にもSDGsに関係していることをご存知ですか？環境や社会問題に目を向けることは、地域貢献となり、社会から信頼を得ることができるのもちろん、新たなビジネスチャンスに繋がります。



Pick up!

はじめています／

1. 建築設計・デザインを通じた地元貢献
 2. 柏原宿活性化実行員会としての活動
 3. 地元活性化・まちづくりを目的とした「ラベンジャーズ」の運営・活動
 4. 古民家ゲストハウスの運営(完全予約制)



山本氏は、建築士として仕事をする傍ら、地域プロデューサーとして地域活性化・まちづくりを行う。柏原宿活性化検討委員会では、マスター・プランをつくる活動に関わった実績も。



地域の魅力を伝えるために「柏原宿 あきないマップ」という観光 MAP を制作。柏原の特産である伊吹もぐさにちなみ、「もぐさ」の元となるヨモギをデザインした Tシャツも制作。また、ヨモギを使ったお菓子を考案し、地域のお店で作られているヨモギのお菓子を詰め合わせて「ふるさと納税」の返礼品に。



以前は別の方が“まちづくり”の活動をしていたという古民家。空き家になった後、山本氏が受け継ぎ、事務所兼まちづくり活動の拠点として復活させた。

ジーモデザイン株式会社

☎ 090-1711-3923
米原市柏原2120



代表取締役 山本泰裕 氏

中山道柏原宿の街道沿い、風情ある古民家を事務所として構える代表取締役・山本氏。一度は地元を離れ、民間企業で建築士として働いていたが、地元に帰るたびに町に活気が感じられないことに心を痛め、この地に帰ってきた。前職の経験を活かし一級建築士として独立、県内各地の建築設計に関わることで地元に貢献。同時に、本業の活動を活かしつつ、建築士としての枠にとらわれない活動を開始した。活動当初は、柏原宿活性化実行委員会のメンバーとして活躍。田舎体験の宿としての古民家ゲストハウス運営や、マルシェ「やいと市」の開催など、積極的

な活動を行い、その後、持続可能な事業として多種多様なスキルをもつ地元の仲間とともに「ラベンジャーズ」を結成。各々の“得意技”を活用したワークショップを開催し、地域活性化につなげている。現在は、米原市内でもちづくり活動をしている人たちと横のつながりを強め、様々な企画を構想している。

自指することは地元の人たちが自分の故郷を誇れるようにすること、そしてJターン者や移住者を増やすことだという山本氏。「柏原宿の歴史や文化、美しい町並みを維持していくのが理想ですね」と語ってくれた。

歴史ある柏原の文化を維持するために
故郷をもつと好きになつてもらいたい